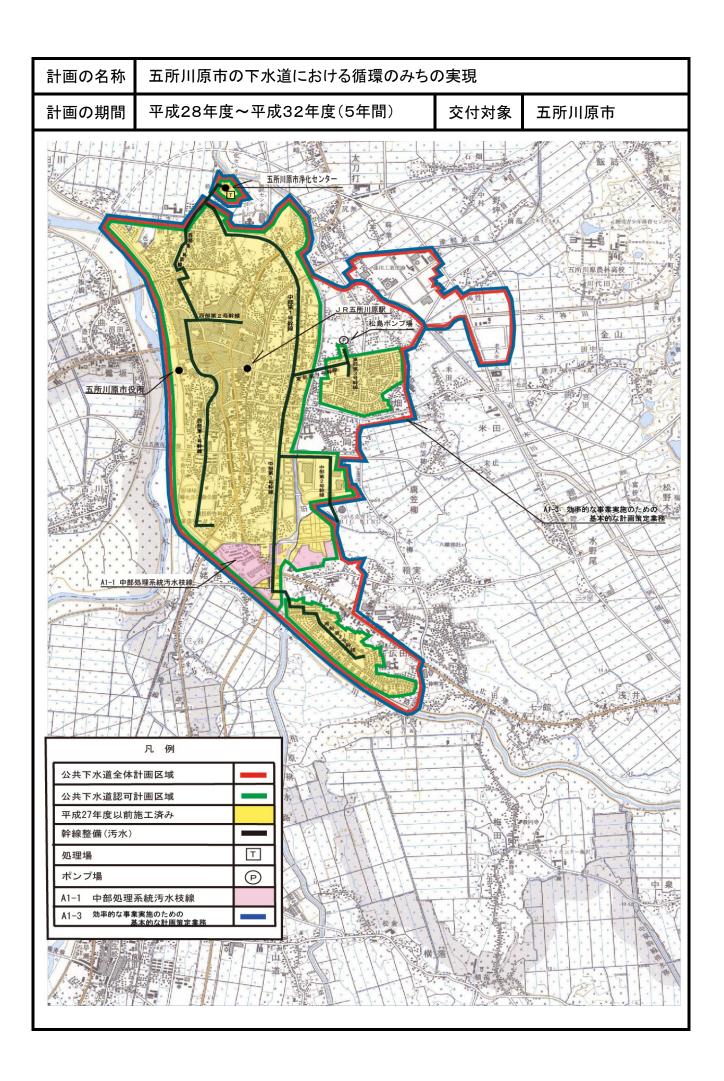
平成29年3月24日

### 1	.—— ↓	の夕新	1	大部川原	ままけてよい	ナフ 狂虐.	のひものり	中田														舌占乳症	町の封出	0/121H
対対の次数を対数を行い、安全・安心、機論が称したが残し、対抗の激素を創造する。 対対の次数を対数で表現を行い、安全・安心、機論が称した。			1								六付社会		工能川原士									里点計画	即の該ヨ	
				十,双204	- 及	十成32	午及 ()	5午间)			文的对象	ļ	<u> </u>											
対数に対数に対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対象に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数に対数を対数を対数を対数を対数を対数を対数を対数を対数を対数を対数を対数を対数を対	田岡		<u> </u>	^		(, _los)			(=) am ide > Ailyti >	_														
T 大阪区域から下大道域を入口音文字																								
	計画の成果目標(定量的指標)																							
「大流区域内下水道場子上神及本		下水道区	域内下水	道処理人	口普及率	をを77.	O % (H	I28当初)	から79.0%	(H32末)	に増加させる。													
「大流区域内下水道場子上神及本	定量的指標の定義及び算定式 定量的指標の現況値及び目標値 によって																							
															偏考									
F 大 京		Г												(H28≌	当初)	(H30	(末)	(H3	2末)					
全体作業数												00/												
(4 - 14 - 14 - 14 - 14 - 14 - 14 - 14 -			下小坦%	心 理人口	(人) /	下小坦区.	吸四11 政	ДП (Д	.)					77.0%		78.1%		79.0%						
(4 - 14 - 14 - 14 - 14 - 14 - 14 - 14 -																								
(4 - 14 - 14 - 14 - 14 - 14 - 14 - 14 -		ヘルポポ ま	#	合	·計·	01.4	m		01477	Б	٥٣٣	-	0.7.7.TI	Б	0.7	-	-4-1.	田加米古	光曲の中	51 A		0.4	20/	
T 大法学表	-	至 体争業到	₹	(A + B -	+C+D)	314 E	314日万円 A 314自万円 B 0白万円 C 0百万円						0百万円	D	0白	日万円 匆		効果促進事業質の割合			0.0%			
番号 事業 地域 交付 直接 要素者 事業の「企業の関係」」 会議を表別 事業者 事業の「協議・面積等) 市町村名 事業主義期間(年度) 会社事業務別の任意 会別の課題は関係できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	交付対象	東事業								_											_			
接別 接別 対象 財後 事業者 総政機列 工稿	А1 7	下水道事業	Ē																					
種別 種別 女祭 前接 新設権利 「	番号	事業		交付	直接	事業者							事業内容	市町	村名		事業実	施期間	(年度)			費用便益比	個別施設計画	備者
Fix 通数 三田 下水道 通数 三田 下水道 通数 三田 下水道 通数 三田 下水道 通数 三田 三日 三日 三日 三日 三日 三日 三日					間接	尹 禾 口	施設種別	工種	(事業箇所)			(延長・面積等)	114.4111.11	11.41	H28	H29	H30	H31	H32 (F	(百万円)	у/посшью	策定状況	ин Э	
A-2 下水道 過報 三川田本 直接 二 分娩 解説 無難処理系統成本格整備 中央の大田本 10 10 10 10 10 10 10 1						-	N.>±	÷r≃n.	eta ten ku awa	T 6+ AT 1	. 4-1- vio = tr /#:	* 000	T 0.000 A 10.71	ナギリ	155-						000			
Table Ta						-																		H29 3削除
A2-1 下水道 温線 無限 三 「						_					1 200 mm	E 1,110H 11 0.0Hd											nao. on pp	
Racing	相内処理	里区(単独	(特環)																					
B 関連社会資本整備事業 (該当なし) 事業 地域 交付 直接 種別 対象 間接 事業者 名略 工種 要素となる事業名 事業内容 (延長・前韓等) 市町村名 事業実施期間 (年度) (位万円) 対象 間接 事業者 名略 工種 要素となる事業名 事業内容 市町村名 推湾・地区名 招	A2-1	下水道	過疎	五所川原市	直接	-	分流	全種	効率的な事業実施の	ための基本	ぶ的な計画策定業務			五所川	原市						4			
B 関連社会資本整備事業 (該当なし) 事業 地域 交付 直接 種別 対象 間接 事業者 名略 工種 要素となる事業名 事業内容 (延長・前韓等) 市町村名 事業実施期間 (年度) (位万円) 対象 間接 事業者 名略 工種 要素となる事業名 事業内容 市町村名 推湾・地区名 招				<u> </u>														A =1						
番号 地域 校 模別 交付 直接 積別 対象 間接 事業者 省略 工種 要素となる事業名 事業内容 (延長・面積等) 市町村名 指28 旧29 用30 日31 日32 日37円 乗車																		台計			314			
情報	B 関連						- 418	A m fr	1					1			-1- 2114 -1-	TC 184 00	(fre phr)		1		1	
Table Ta	番号			1		事業者			要素となる事業名			市町村名	村名	1100				1100		費用便益比		備考		
C 効果促進事業 番号 事業 植別 対象 間接 事業者 [18		性力リ	性力リ	刈家	间接			_7里					(進攻・固慎寺)			П28	Н29	П30	пэт	П32	(11,71,7)		界是扒伍	
番号 事業権別 地域 種別 類象 間接 個別 交付 間接 間接 日本		<u> </u>		Į.		1	-L		1									合計			0			
番号 事業権別 地域 種別 類象 間接 個別 交付 間接 間接 日本	C. 効果	見促准事業	i																					
## 種別 対象 間接 事業名 工種				交付	直接		省	î略		1 2 7 -	- All 6-			市町	村名		事業実	施期間	(年度)		全体事業費	/++- + v		
番号 一体的に実施することにより期待される効果	番号		種別			事業者	I	種	要素となる事業名					也区名	H28	H29	H30 H31 H32		H32		備考			
番号 一体的に実施することにより期待される効果																								
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 番号 事業 種別 地域 気付 間接 事業者 間接 要素となる事業名 (事業箇所) 事業内容 (面積等) 市町村名 日本																		合計			0			
番号 事業 種別 地域 種別 交付 間接 事業者 要素となる事業名 (事業箇所) 事業内容 (面積等) 市町村名 事業実施期間(年度) 全体事業費 (百万円) 企体事業費 (百万円) 備考	番号	番号 一体的に実施することにより期待される効果											備考											
番号 事業 種別 地域 種別 交付 間接 事業者 要素となる事業名 (事業箇所) 事業内容 (面積等) 市町村名 事業実施期間(年度) 全体事業費 (百万円) 企体事業費 (百万円) 備考		<u> </u>																					<u> </u>	
種別 種別 対象 間接 事業者 (事業箇所) (面積等) 市町村名 H28 H29 H30 H31 H32 (百万円) (備考)	D 社会	è資本整備	円滑化地	也籍整備事	業																			
種別 種別 対象 間接 (事業固所) (面積等) H28 H29 H30 H31 H32 (目ガロ) (面積等) (面積等) H31 H32 (目ガロ) (面積等) (番号						事業者						市町村名	村名							備考			
番号 一体的に実施することにより期待される効果 備考		種別	種別	対象	間接	1			(-	争来箇別	ГЛ		(血槓等)	-		H28	H29	H30	H31	H32	(日月円)	*		
番号 一体的に実施することにより期待される効果]]	<u> </u>									ļ	ļ			<u> </u>					
	番号	一体的に	実施する	ことによ	り期待さ	される効果	果															備考		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

				1	1	(単位:日刀)
		H28	H29	Н30	H31	Н32
	配分額 (a)	50	47	0		
	計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
	交付額 (c=a+b)	50	47	0		
	前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
	支払済額 (e)	50	47	0		
	翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
	うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
	不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
	未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%		
未契約	D繰越+不用率が10%を超えて いる場合その理由					



社会資本整備総合交付金 チェックシート

<u>計画名称</u>	<u>五所川原市における循環のみちの実現</u>									
<u>都道府県·市町村名</u>	<u>青森県五所川原市</u>									
		ナーいカ脚								
I.目標の妥当性		チェック欄								
①上位計画等との整合性	±	0								
	± 計画面積541haのうち平成27年度末まで約502haが整備されており、今後も引き続き整値									
	の の 引き が には には には には には には には には には には	ᄪᄣᆇᇰᇎ								
②地域課題への対応(地	b域の課題と整備計画の目標の整合性)	0								
・地域住民の生活環境の)改善及び公共用水域の水質保全を目的とした整備計画の目標を立てている。									
Ⅱ.計画の効果・効率性										
①整備計画の目標と定量・整備計画の日標を成に	責的指標の釜合性	0								
・登開計画の日標達成1〜 	川川た里的指標を設定している。									
 ②定量的指標の明瞭性		0								
③目標と事業内容の整合	ἡ性	0								
・事業内容は下水道整備	に関わる事業としており、計画の目標と整合している。									
	T. 12-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20									
	の相乗効果等)の見込みの妥当性	0								
・基幹事業の枝線管渠と 図ることができる。	市単独事業による端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、より一層の下水道未	普及解消を								
L Ⅲ. 計画の実現可能性										
①円滑な事業執行の環境	境(事業熟度、住民等の合意形成などを踏まえた事業実施の確実性)	0								
・地域毎に住民説明を行	い、下水道事業計画に対する理解・協力を得て事業執行を図っている。									
②地元の機運(住民、民	間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	0								
	事業、合併浄化槽事業と連携し、市全体の汚水処理施設整備の促進を図り、早期の汚水処	処理人口普								
及率の向上を目指すこと 	としている。									
1										